



からくれないに

|||





まだ夜が明けてさほどもたっていない空  
予報では4℃

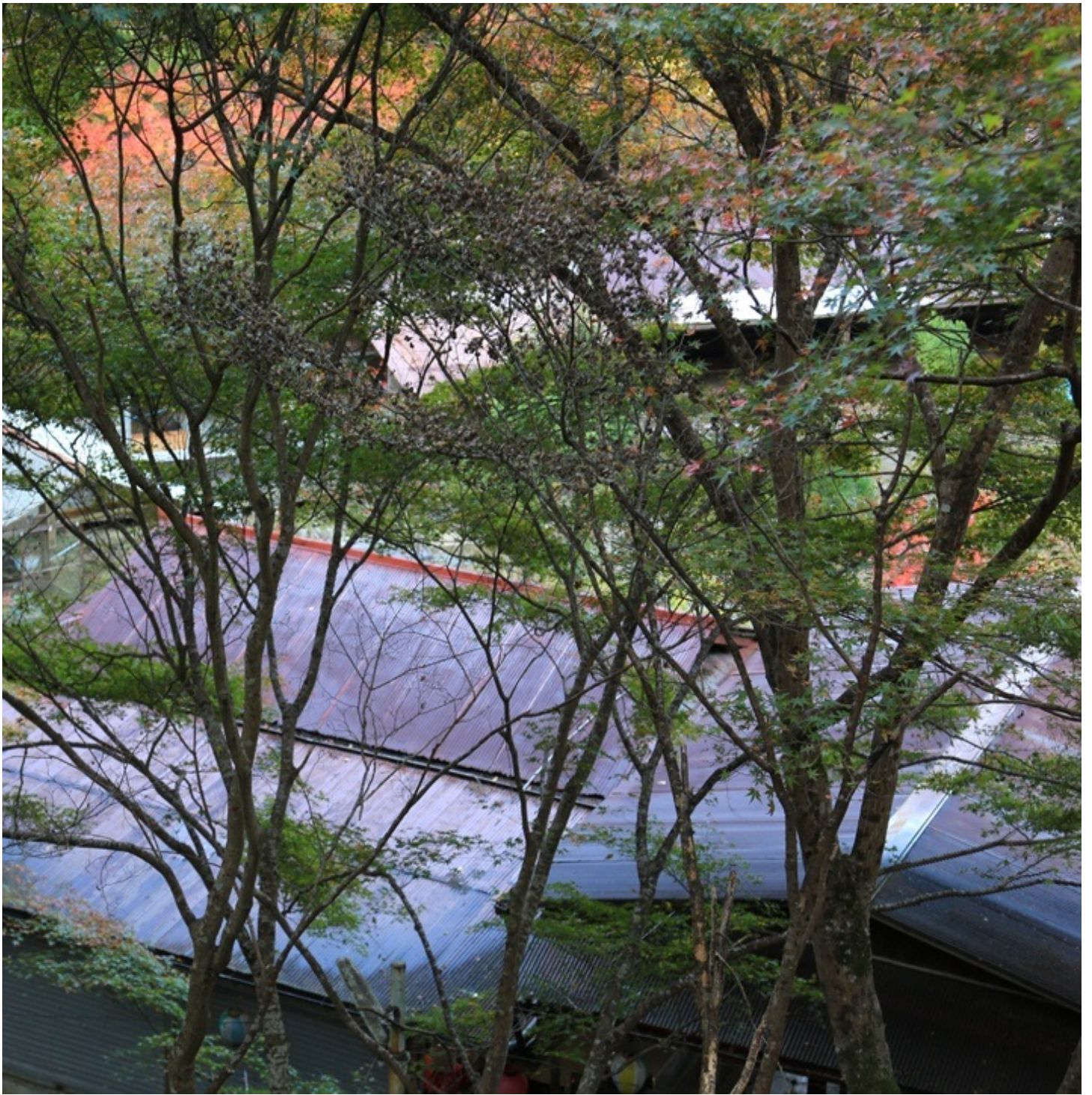
冬だな。



京都市の中心地、四条烏丸から8号系統のバスに乗って約50分  
電車だったら大阪を越えて神戸あたりまで行ってる。

バス停で降りて、さてどっちに行ったものやらと  
(山奥過ぎて方向感覚がおかしくなってる)  
ふと振り返るとこの矢印が、、、  
小学生の方が上手いな。





茶店のトタン屋根が霜でびっしょり  
市内で4℃だからここだったら、、、  
考えないことにしよう。





半分溶けたハッカドロップのような月



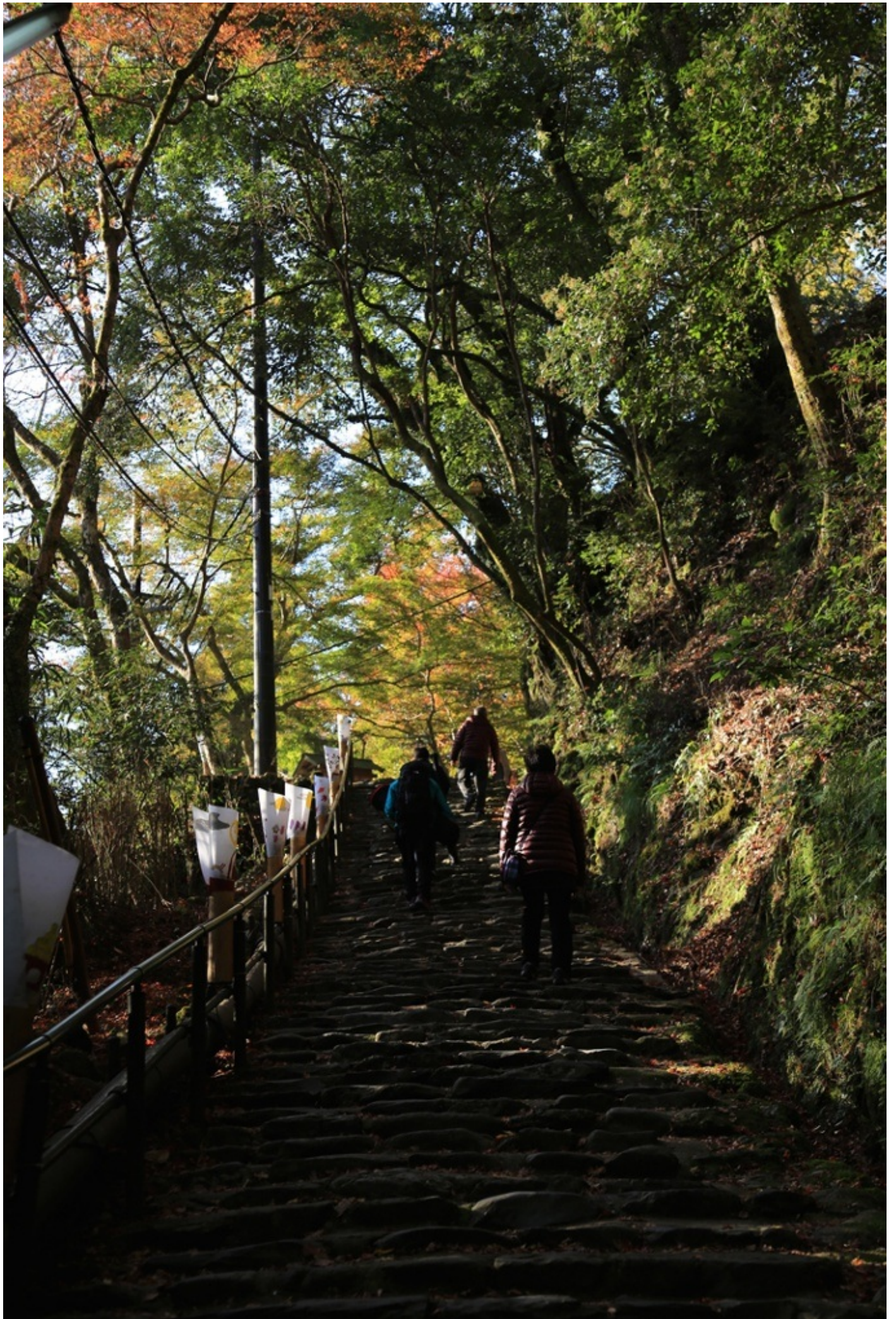




---

落ちたら凍え死にそうな川



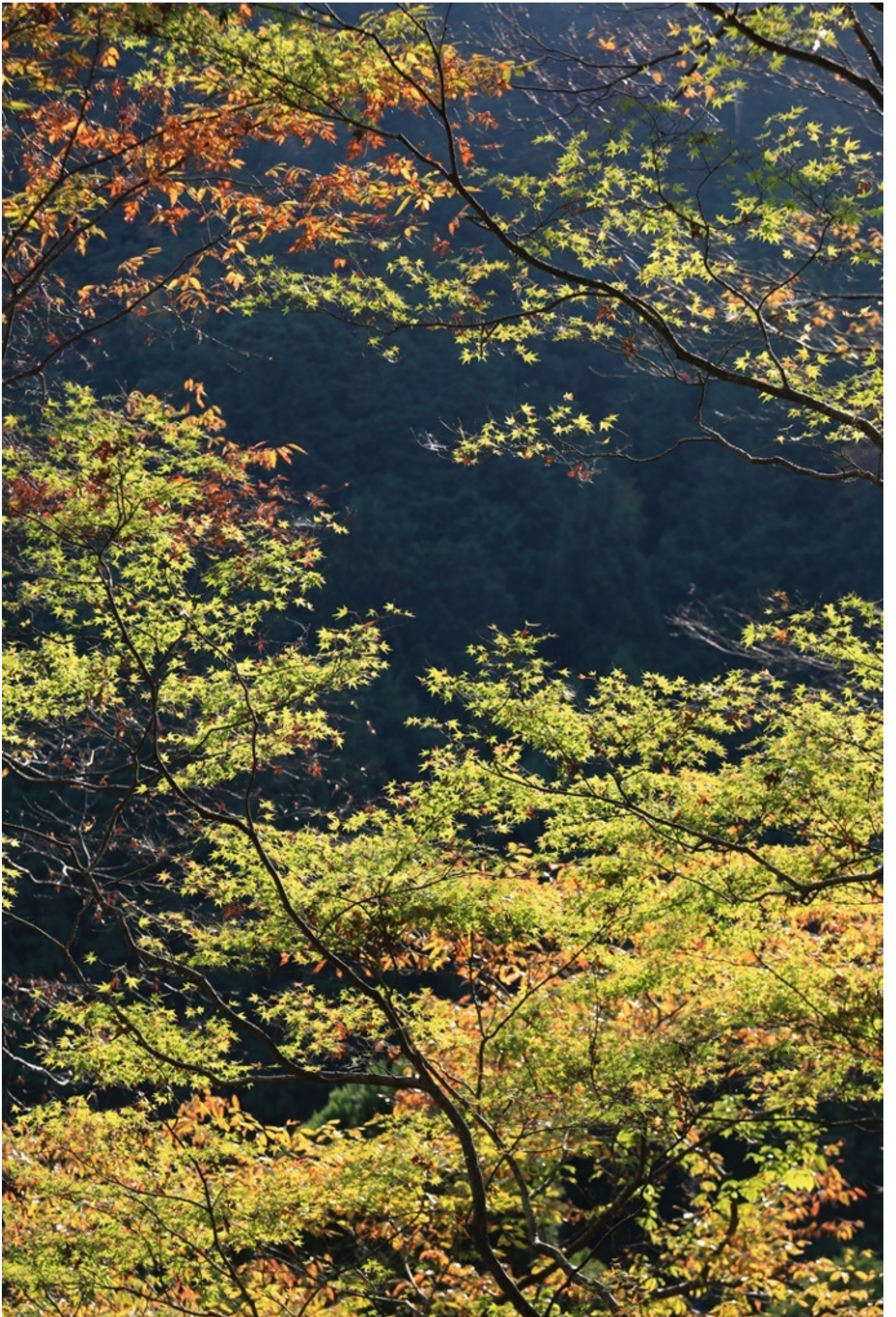




---

ようやく日が差してきたけれど、この石段が  
延々と、延々と、、、





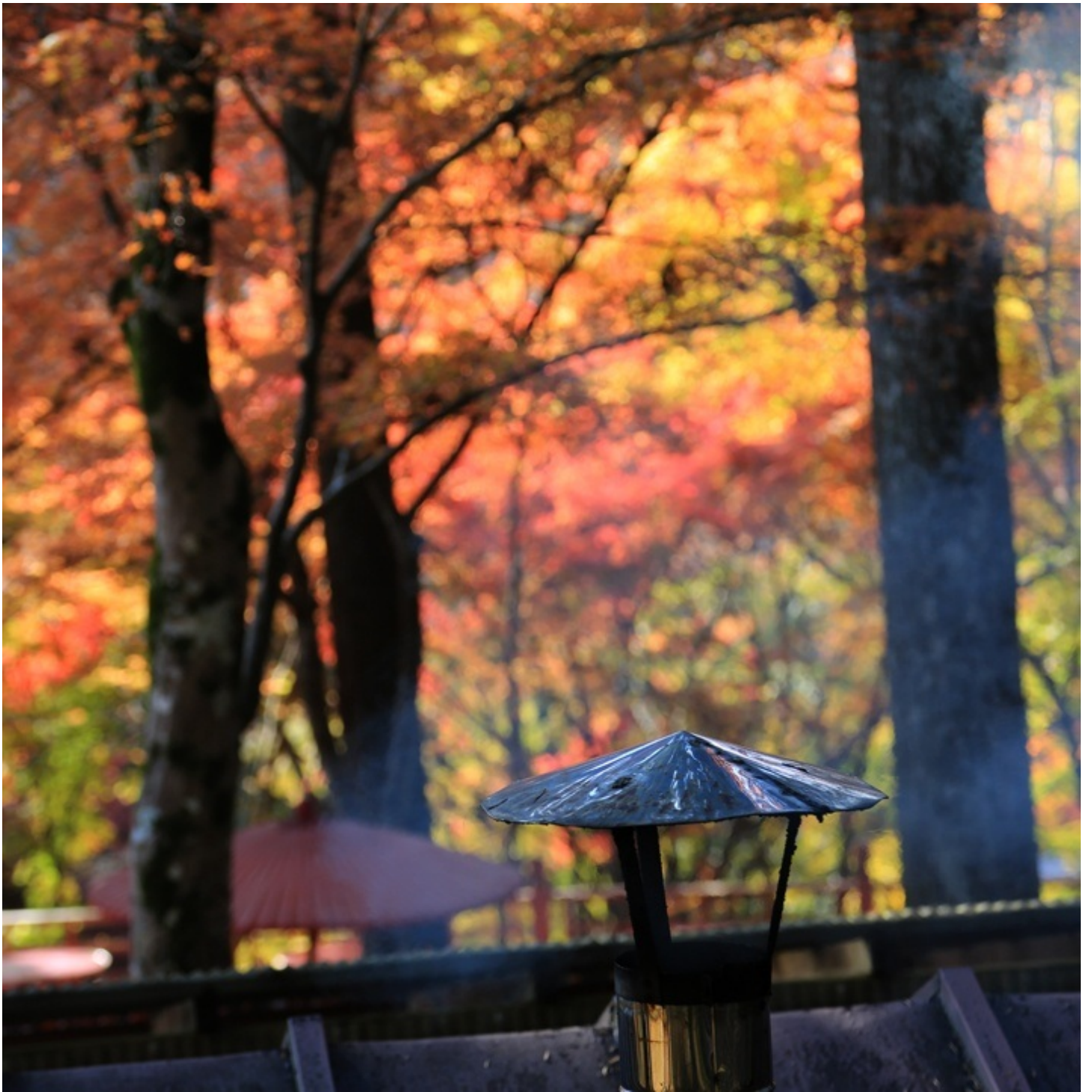












開店準備中の茶店の煙突  
おもちでも焼いてるのかなあ。







---

この石段を登り切れば山門  
登れば、、、ね































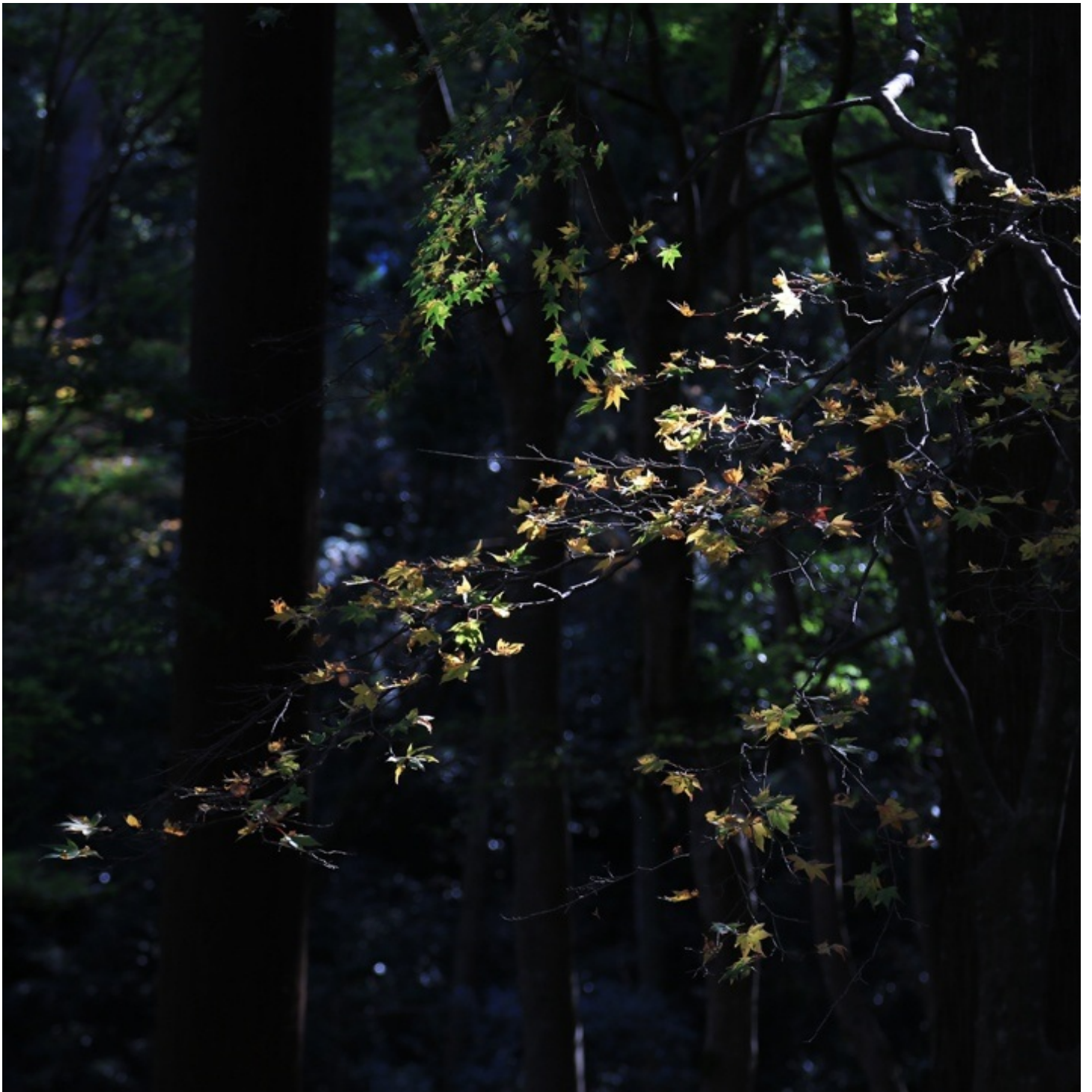
















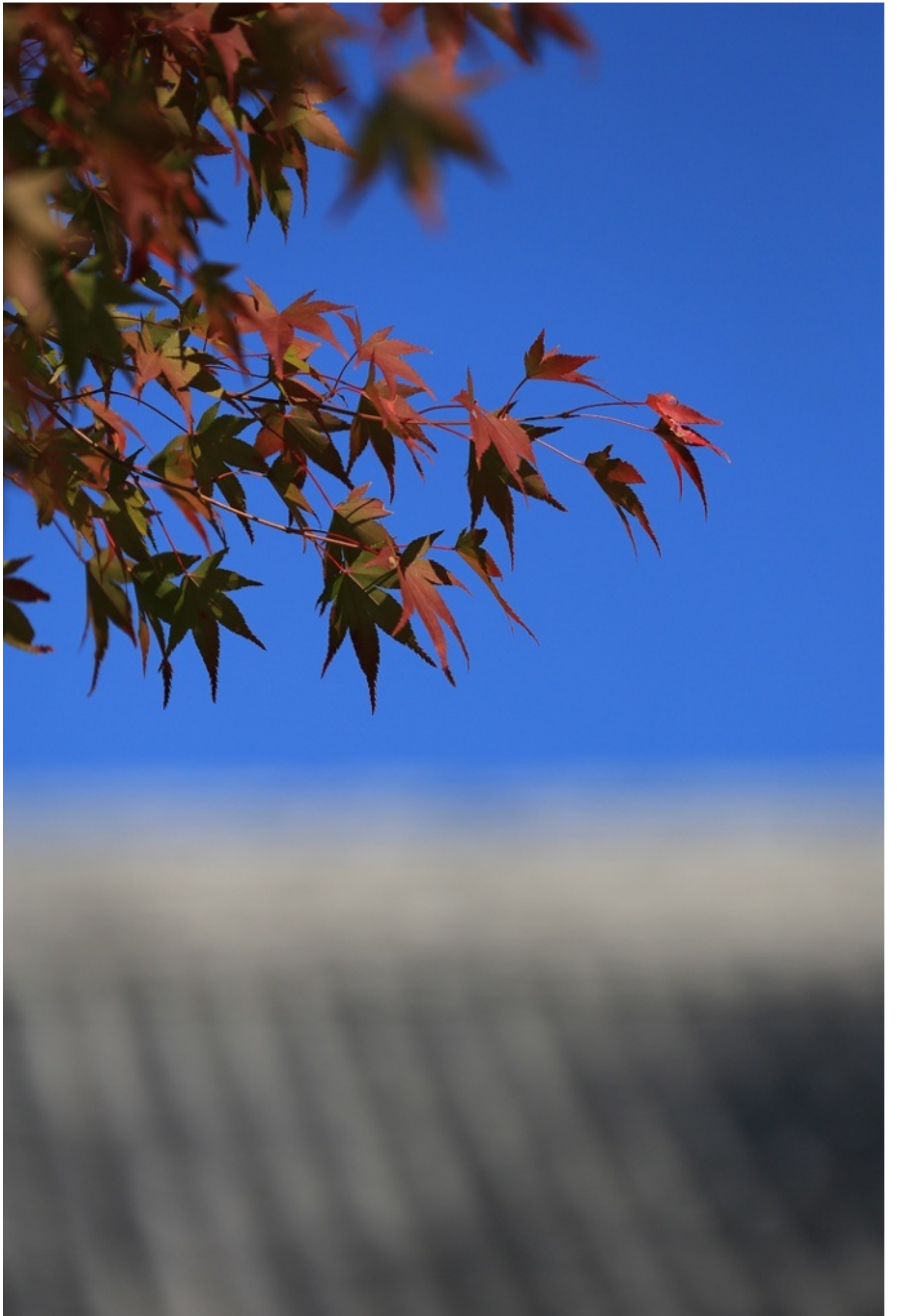




閑散としているようにみえますが、  
そんなことは全くありません。

久しぶりに天気の良い休日で、京都で一番早く  
見頃を迎えた神護寺です。







---

ほんまにええ天気やわあ。



























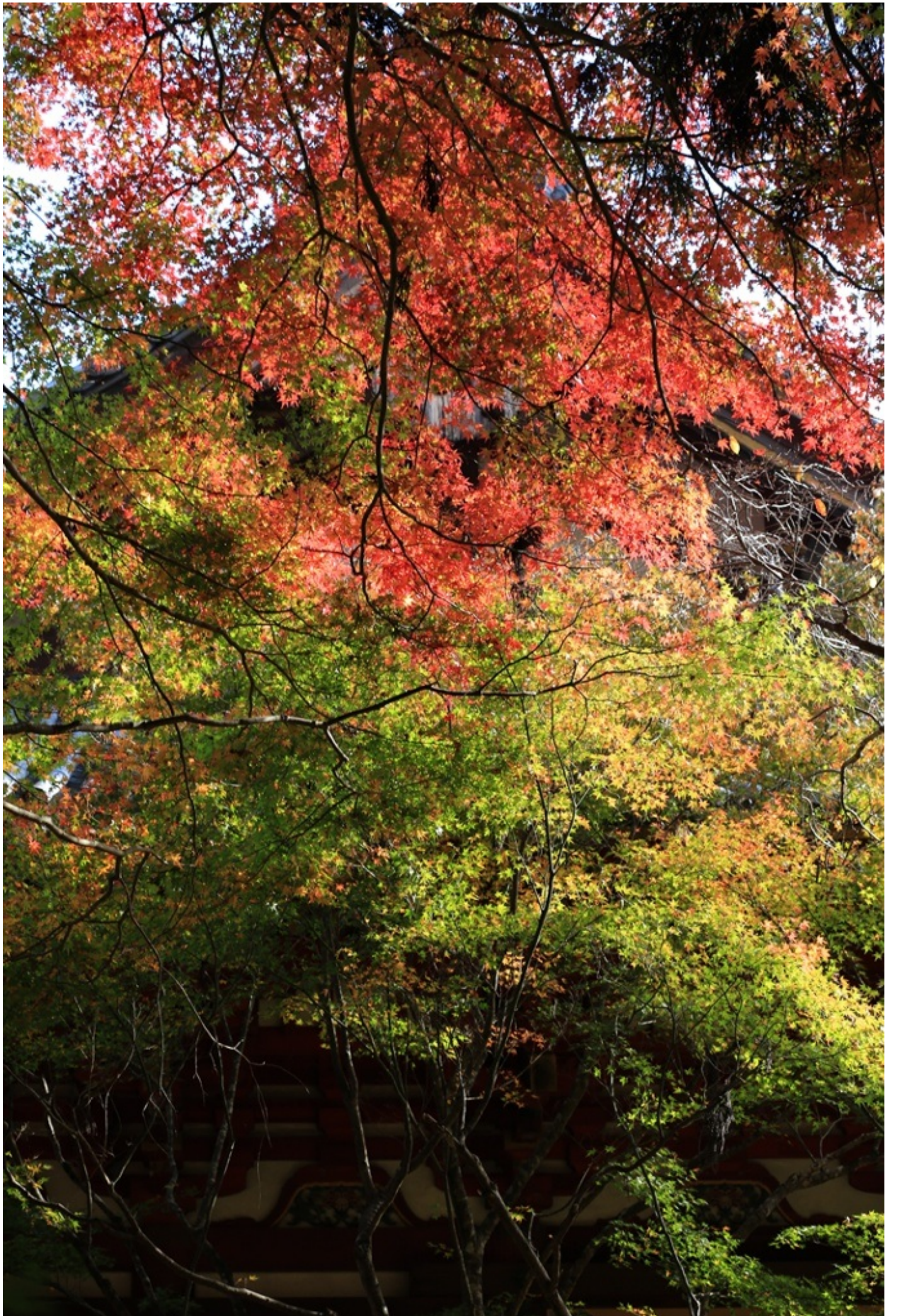








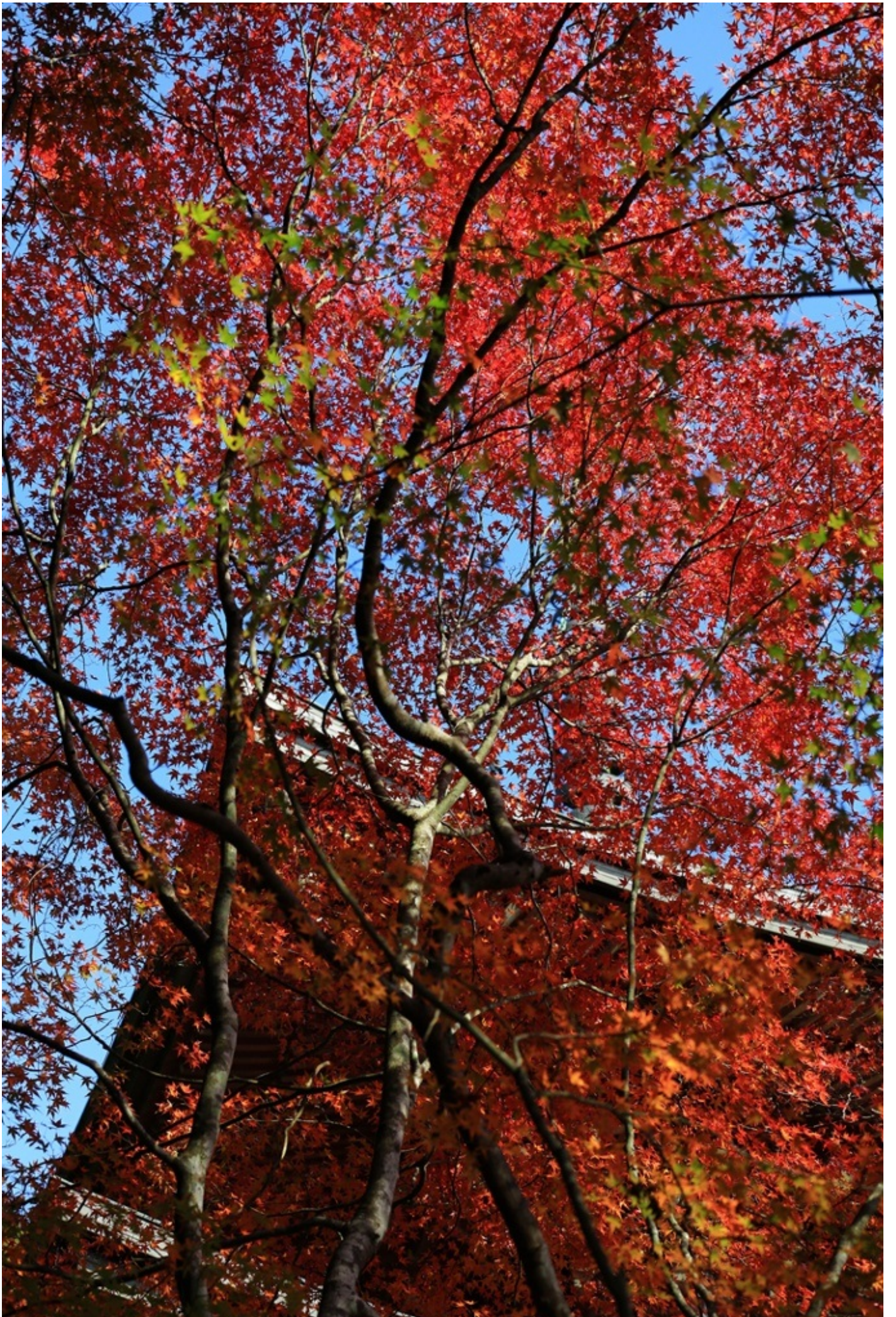












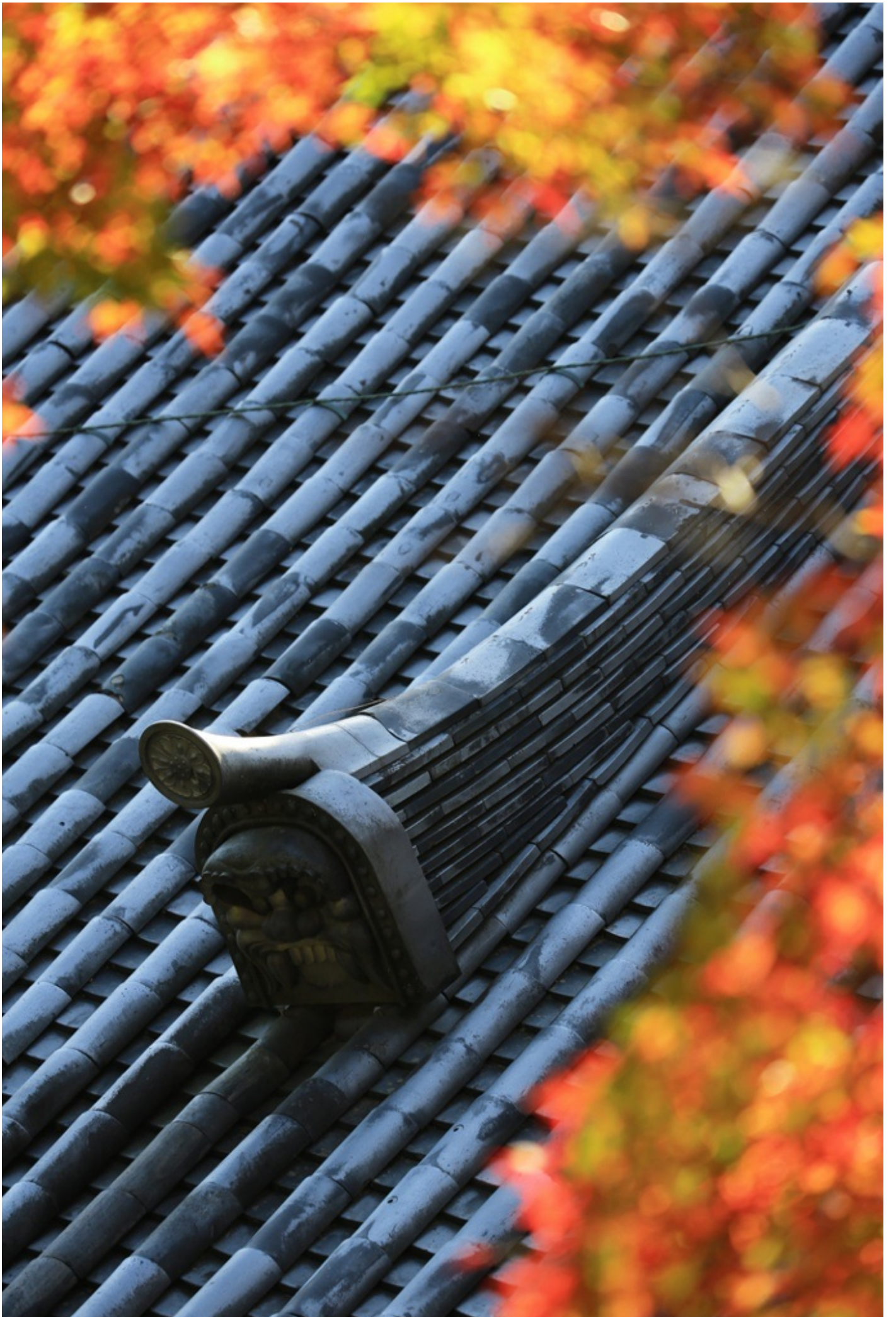








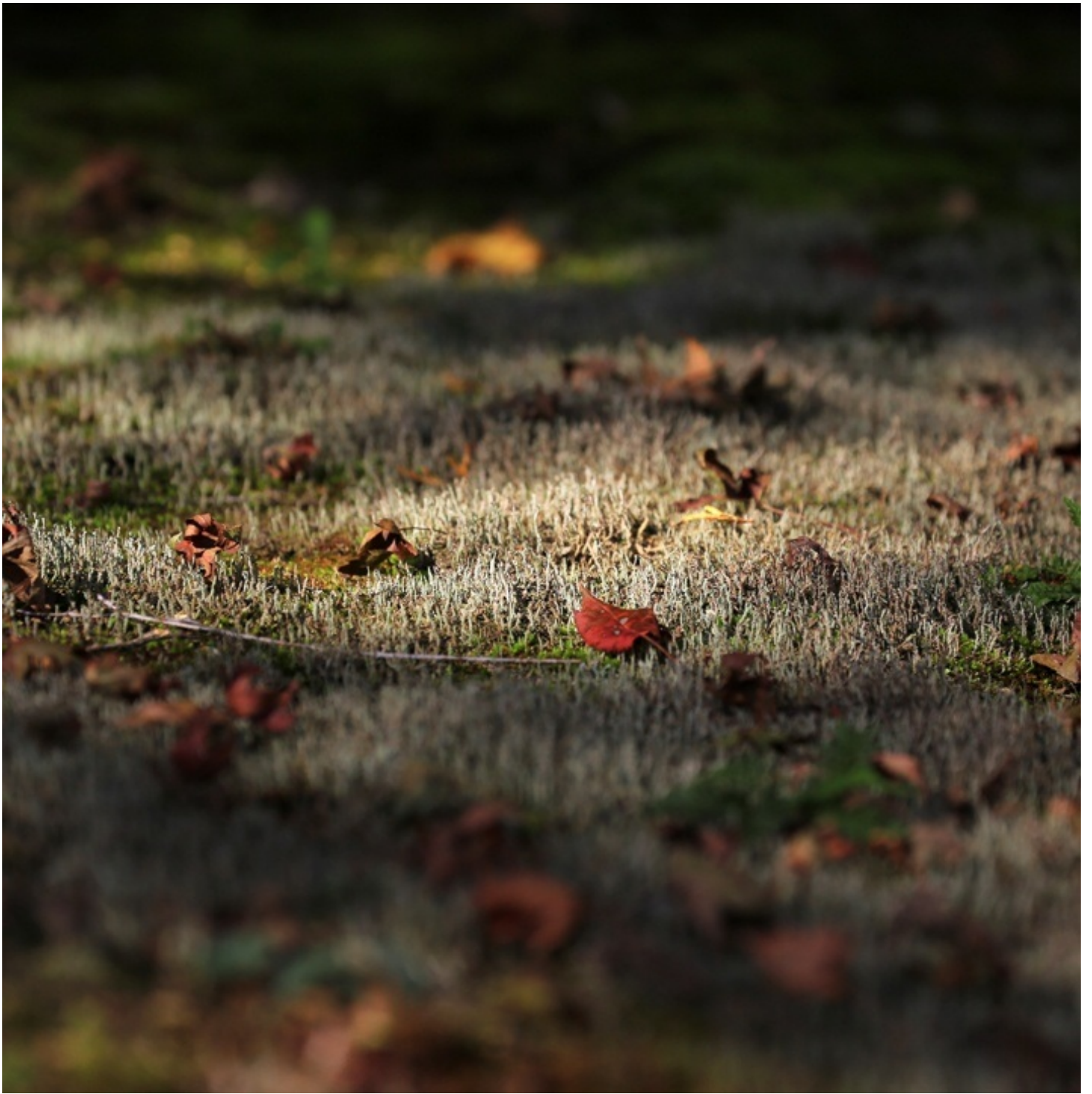




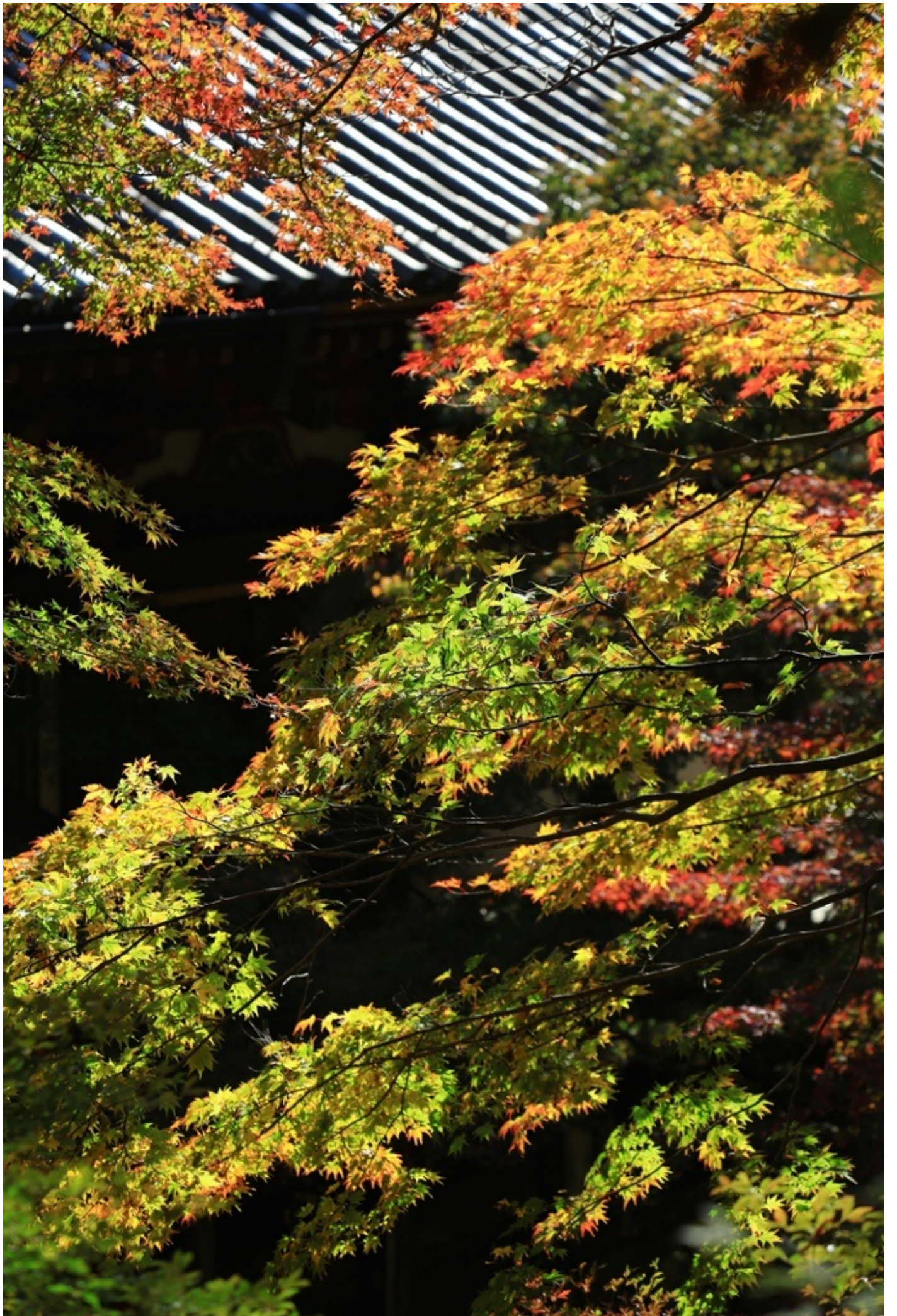








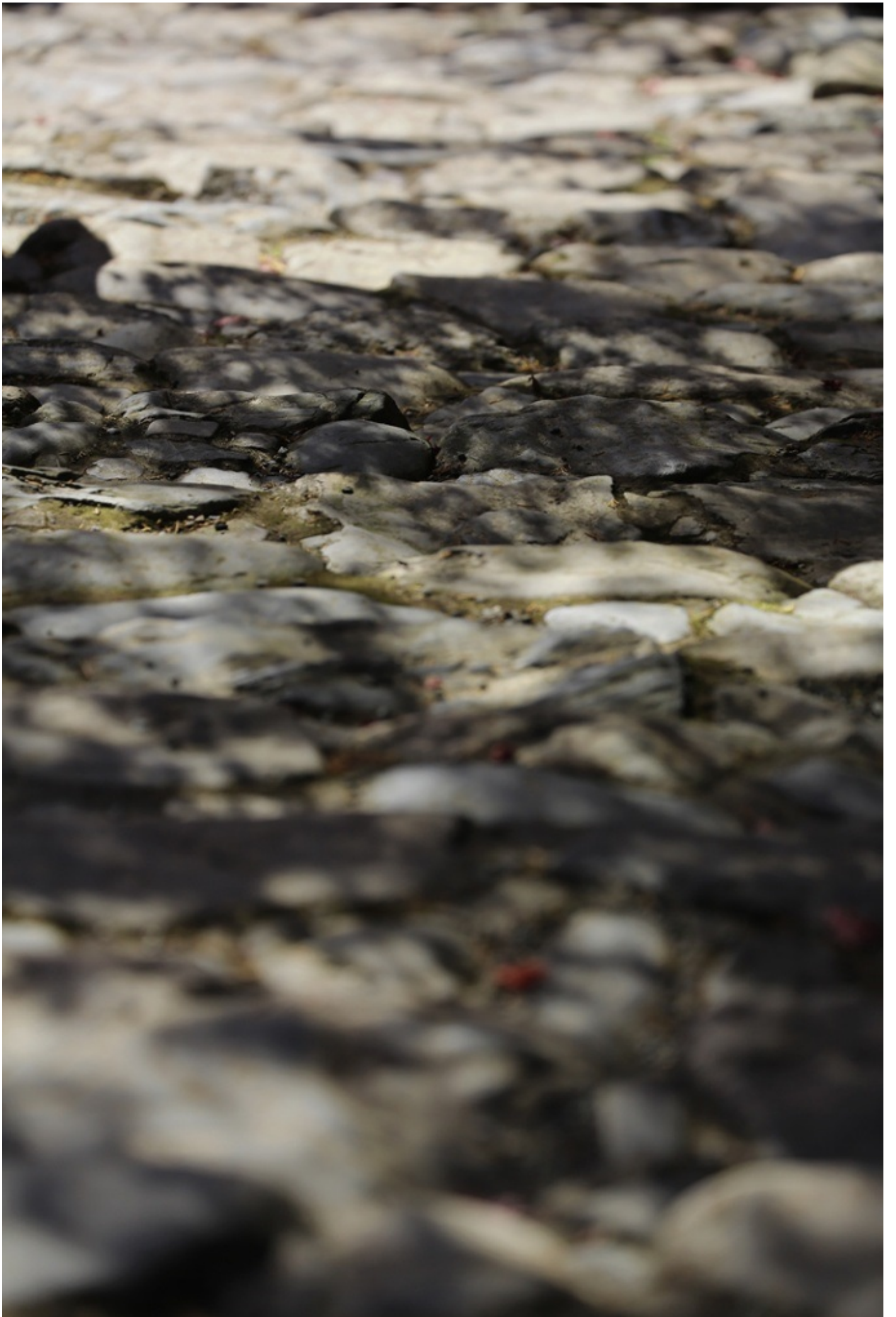
















カメラを落として1回休み













ただいま10:00ごろ  
これからが、観光客が増えてくる頃。









帰りは清滝川に沿った遊歩道を下って行くことにしました。

神護寺のある高尾のあたりは、川床や

料理旅館がたくさんあります。

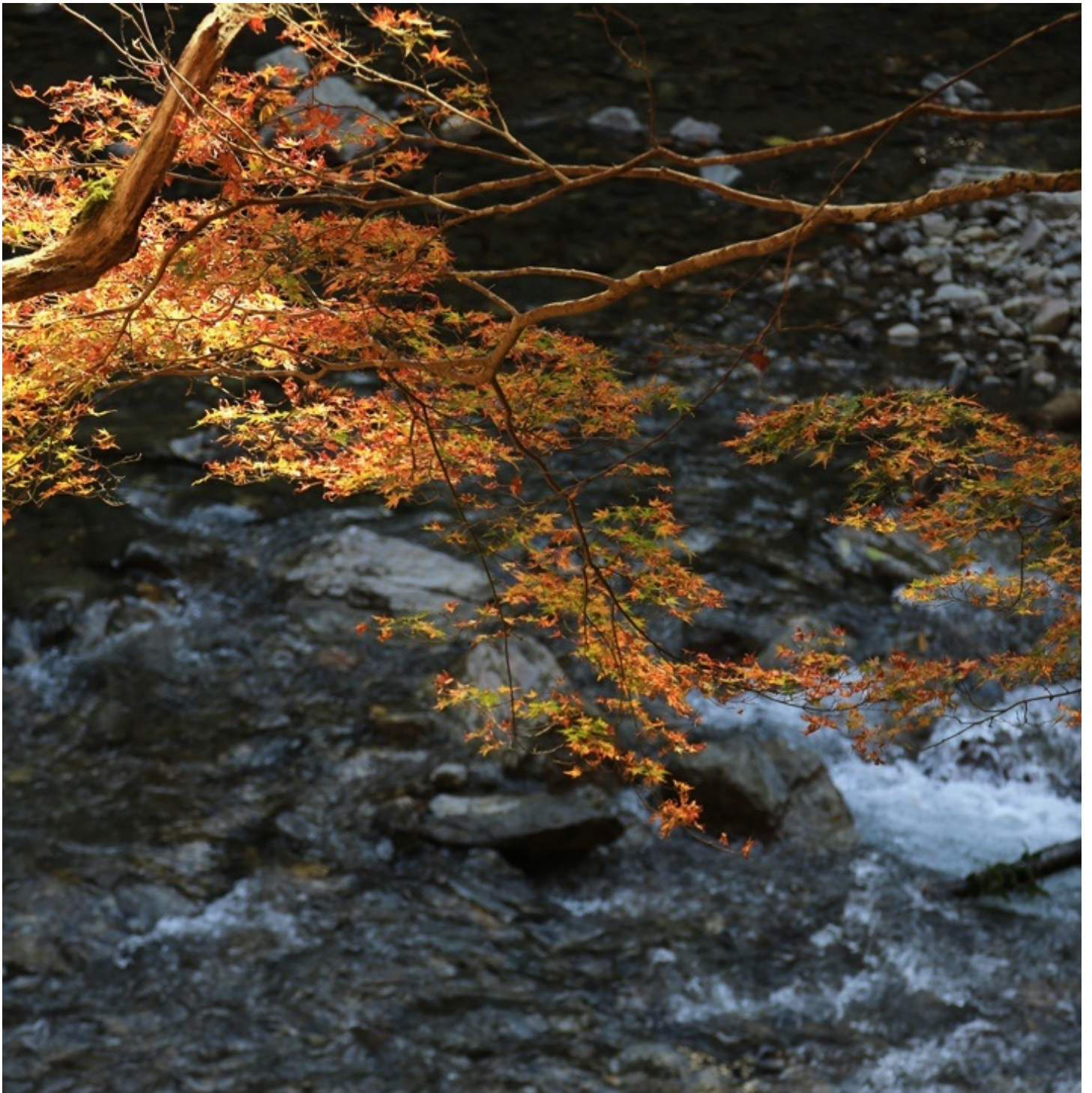
今日も団体向けのお膳が用意されていました。

あまり泊まりたいとは思いませんが。





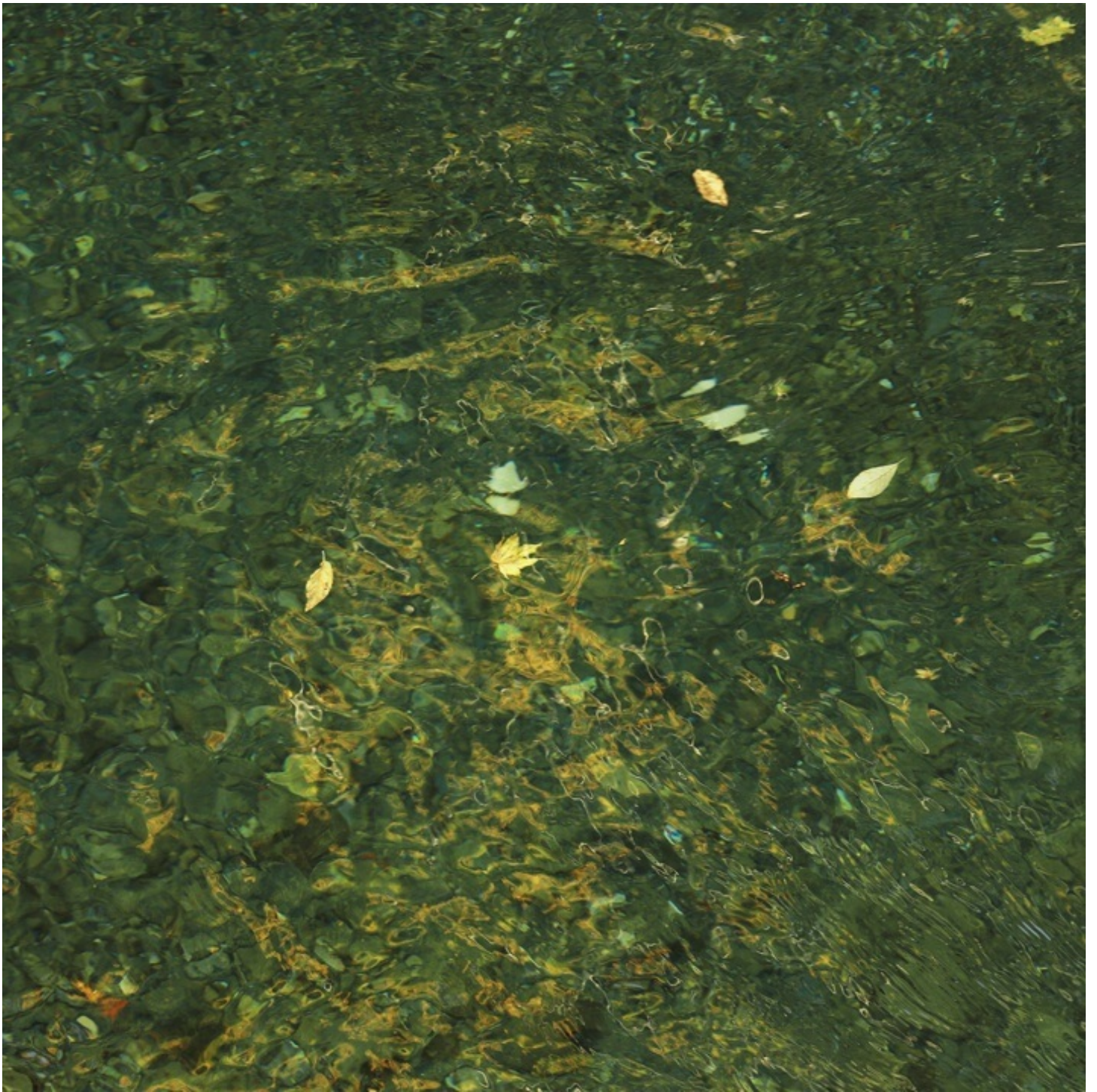




この清流が、保津峡から嵐山に流れていきます。

一足ごとに、気持ちが洗われていくいいトレイルロードです。















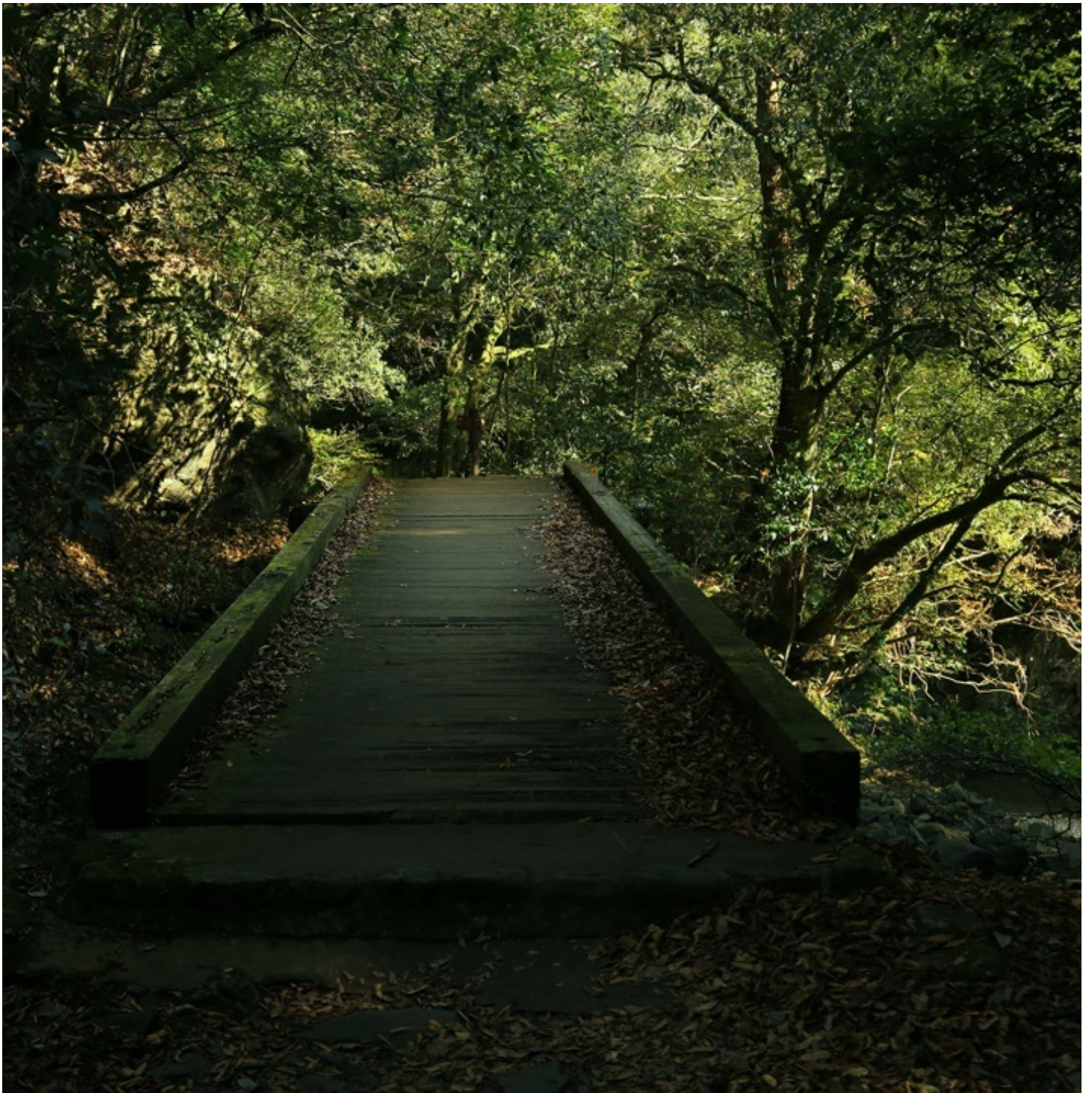




---

例のごとく閑散としているようにみえますが、  
どんどん人が登ってきます。  
じいさん、ばあさん、おばさん、山ガール。  
若い男の人とはすれ違いませんでした。





整備されてはいますが、長い登りが続きます。  
ところどころ、滑りやすい自然の岩の上の細い道を  
歩かないといけなところもあるので、  
そこの厚い靴、出来れば山登り用の靴がいいでしょう。





















おまけ



最後はこの清滝トンネルです。



中はこんなです。



最初は出口が見えないので、ちょっとおっかないですが  
京都ですから異界につながっていても  
出てくるのはせいぜい魍魎魍魎の類でしょう。



Flower Garden II	<a href="http://p.booklog.jp/book/91633">http://p.booklog.jp/book/91633</a>
Travelogue _ ep.05 山へ行く	<a href="http://p.booklog.jp/book/91128">http://p.booklog.jp/book/91128</a>
Flower Garden	<a href="http://p.booklog.jp/book/90605">http://p.booklog.jp/book/90605</a>
Travelogue _ ep.04 蓼科へ	<a href="http://p.booklog.jp/book/90182">http://p.booklog.jp/book/90182</a>
passer un après-midi 9 午後の過ごし方	<a href="http://p.booklog.jp/book/89673">http://p.booklog.jp/book/89673</a>
Monochroque	<a href="http://p.booklog.jp/book/89380">http://p.booklog.jp/book/89380</a>
passer un après-midi 8 午後の過ごし方	<a href="http://p.booklog.jp/book/88976">http://p.booklog.jp/book/88976</a>
passer un après-midi 7 午後の過ごし方	<a href="http://p.booklog.jp/book/88761">http://p.booklog.jp/book/88761</a>
空と菖蒲と、蓮と	<a href="http://p.booklog.jp/book/88600">http://p.booklog.jp/book/88600</a>
空と窓と、京都の路地は奥に深いです tou+3	<a href="http://p.booklog.jp/book/88419">http://p.booklog.jp/book/88419</a>
空と窓と、京都の路地は奥に深いです tou+2	<a href="http://p.booklog.jp/book/88206">http://p.booklog.jp/book/88206</a>
Travelogue _ ep.03 近つ淡海	<a href="http://p.booklog.jp/book/87975">http://p.booklog.jp/book/87975</a>
passer un après-midi 6 午後の過ごし方	<a href="http://p.booklog.jp/book/87771">http://p.booklog.jp/book/87771</a>
Photo 「空と窓と、京都水族館はペンギンで一杯です」	<a href="http://p.booklog.jp/book/87552">http://p.booklog.jp/book/87552</a>
「passer un après-midi 5 午後の過ごし方」	<a href="http://p.booklog.jp/book/87350">http://p.booklog.jp/book/87350</a>
Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです tou+1」	<a href="http://p.booklog.jp/book/87057">http://p.booklog.jp/book/87057</a>
Photo 「花水硝」	<a href="http://p.booklog.jp/book/86821">http://p.booklog.jp/book/86821</a>
「passer un après-midi 4 午後の過ごし方」	<a href="http://p.booklog.jp/book/86636">http://p.booklog.jp/book/86636</a>
Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです tou」	<a href="http://p.booklog.jp/book/86313">http://p.booklog.jp/book/86313</a>
「passer un après-midi 3 午後の過ごし方」	<a href="http://p.booklog.jp/book/86112">http://p.booklog.jp/book/86112</a>
Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです Qu」	<a href="http://p.booklog.jp/book/85799">http://p.booklog.jp/book/85799</a>
「passer un après-midi 2 午後の過ごし方」	<a href="http://p.booklog.jp/book/85513">http://p.booklog.jp/book/85513</a>
Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです nYa」	<a href="http://p.booklog.jp/book/85209">http://p.booklog.jp/book/85209</a>
「passer un après-midi 午後の過ごし方」	<a href="http://p.booklog.jp/book/84911">http://p.booklog.jp/book/84911</a>
Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです na」	<a href="http://p.booklog.jp/book/85209">http://p.booklog.jp/book/85209</a>
「Travelogue ep.02 桜巡り」	<a href="http://p.booklog.jp/book/84667">http://p.booklog.jp/book/84667</a>
「黄金の麦畑」	
1.Largo	<a href="http://p.booklog.jp/book/58662">http://p.booklog.jp/book/58662</a>
2.Allegro molto	<a href="http://p.booklog.jp/book/83865">http://p.booklog.jp/book/83865</a>

### 3.Adajo (連載中)

「黄昏の王国」

イーリアス編

<http://p.booklog.jp/book/49612>

アリシア編

<http://p.booklog.jp/book/51254>

Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです na」

<http://p.booklog.jp/book/84165>

Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです mu」

<http://p.booklog.jp/book/83952>

「Travelogue ep.01」

<http://p.booklog.jp/book/83694>

Photo 「Hina」

<http://p.booklog.jp/book/83499>

Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです itu」

<http://p.booklog.jp/book/82880>

Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです yo」

<http://p.booklog.jp/book/82643>

Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです mi」

<http://p.booklog.jp/book/82160>

Photo 「からくれないに ni」

<http://p.booklog.jp/book/81713>

Photo 「bleu, jaune, vermillion」

<http://p.booklog.jp/book/81111>

Photo 「H.45」

<http://p.booklog.jp/book/80229>

Photo 「Fly me to Paris I ~ X IV」

Photo 「祇王 こけのころも」

<http://p.booklog.jp/book/74864>

Photo 「空と雨と6月と」

<http://p.booklog.jp/book/74060>

小説

「ネガティブズ2」

「ネガティブズ」

<http://p.booklog.jp/book/73051>

Photo 「空と僕と自転車とni」

<http://p.booklog.jp/book/72996>

Photo 「空と僕と自転車と」

<http://p.booklog.jp/book/72092>

Photo 「空と椿と木蓮と、そして花水木」

<http://p.booklog.jp/book/71344>

Photo 「空と雲と、ぜんぶ鳥のいたずら」

<http://p.booklog.jp/book/70700>

Photo 「空と雲と、ときどき春の野に行く」

<http://p.booklog.jp/book/70137>

Photo 「空と月と、夜桜デート」

<http://p.booklog.jp/book/69415>

Photo 「空と木と、ときどきの梅暦」

<http://p.booklog.jp/book/68722>

Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです ni」

<http://p.booklog.jp/book/65536>

Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです」

<http://p.booklog.jp/book/64153>

Photo 「空と木とたまに月」

<http://p.booklog.jp/book/62540>

Photo 「からくれないに」

<http://p.booklog.jp/book/61473>



Photo 「空と雲と、ときどき月」

<http://p.booklog.jp/book/36294>

Photo 「夢みる桜」

<http://p.booklog.jp/book/45286>

— 僕カノシリーズ —

「僕が彼女に殺された理由（わけ）」

<http://p.booklog.jp/book/31906>

「僕と彼女の選択の事由（わけ）」

<http://p.booklog.jp/book/35498>

「僕と彼女はそれしか答えを見つけられなかった」

<http://p.booklog.jp/book/36101>

「僕と彼女はそれでも答えを探し続ける」

<http://p.booklog.jp/book/36617>

「僕と彼女と複雑な関係者たち」

<http://p.booklog.jp/book/37238>

「僕と彼女と単純な関係式」

<http://p.booklog.jp/book/37731>

「僕と彼女と校庭で」

<http://p.booklog.jp/book/38409>

「僕と彼女と校庭で 夏」

<http://p.booklog.jp/book/38977>

「僕と彼女のエリア」

<http://p.booklog.jp/book/46524>

「僕と彼女のインベンション」（次回）

— その他 —

傘がない

<http://p.booklog.jp/book/69798>

夕暮れの赤ちょうちん

<http://p.booklog.jp/book/42024>

いもうと

<http://p.booklog.jp/book/40794>

サマータイム・ブルース

<http://p.booklog.jp/book/34054>

危険なドライビングマジック

<http://p.booklog.jp/book/33630>

デフラグメント

<http://p.booklog.jp/book/33116>

インフルエンス あのころの僕たち

<http://p.booklog.jp/book/32752>

花舞い、名残り雪

<http://p.booklog.jp/book/32187>

詞画集 「ただ憧憬だけを」

<http://p.booklog.jp/book/34472>

画集 「彼と彼女の表紙画集」

<http://p.booklog.jp/book/39345>